SONY®

3-222-995-**04**(1)

TV(1-3ch)・FM/AMラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICF-P20

Sony Corporation ©2000 Printed in China

ラジオ
ICF-P20
T10-1001A-2

使用上のご注意

取り扱いについて

- 次のような場所に置かないでください。
  —温度が非常に高い所（40℃以上）や低い所（0℃以下）。
  —直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  —風呂場など湿気の多い所。
  —窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。ほこりの多い所。
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカー内部の磁石の影響でカードの磁気が変化し、使えなくなることがありますのでご注意ください。
- イヤホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはテクニカルインフォメーションセンター、お客様ご相談センターに相談してください。
- 防滴機構になっていませんので雨や雪、水しぶきのかかるところでは充分にご注意ください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは　この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは　テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は　保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は　修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

ご案内

ソニーではお客様技術相談窓口として
「テクニカルインフォメーションセンター」
を開設しています。
お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合せください。

テクニカルインフォメーションセンター
電話：048-794-5194
受付時間：月～金　午前9時から午後6時まで
（祝日、年末年始、弊社休日を除く）

ご相談になるときは次のことをお知らせください。
- 型名
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

http://www.sony.co.jp/

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

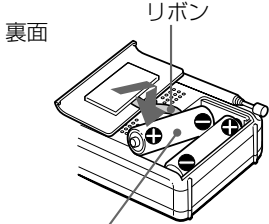
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● ナビダイヤル……………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は…… 03-5448-3311
● Fax ……………………………… 0466-31-2595

受付時間：
月～金
9:00～20:00
土・日・祝日
9:00～17:00

主な特長

- 受信状況が一目でわかる同調インジケーター付き。

乾電池を入れる

ソニー単3形乾電池2本を、⊕と⊖ の向きを正しく入れます。

ふたを閉める場合は、リボンをはさみこまないように注意して閉めてください。

乾電池の持続時間 (JEITA*)

(単位：約　時間)

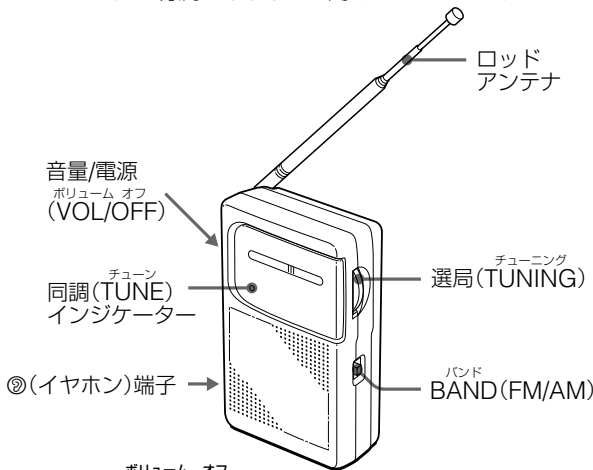
放送の種類	FM (TV1–3ch)		AM	
	イヤホン使用時	スピーカー使用時	イヤホン使用時	スピーカー使用時
ソニー単3形(LR6) アルカリ乾電池	350	105	500	115
ソニー単3形(R6) マンガン乾電池	120	38	170	42

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。実際の電池持続時間は、使用する機器の状況により変動する可能性があります。

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると音が小さくなったり､ひずんだりします。その場合は、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。

ラジオを聞く

スピーカーまたは付属のイヤホンで聞くことができます。

1 音量/電源(VOL/OFF)つまみを上へ回して電源を入れる。
上へ回すと電源が入り、さらに回すと音量が上がります。

2 BAND切り換えスイッチで、FM、またはAMを選ぶ。
TV（1–3 ch）を聞く場合はFMに合わせます。

3 選局（TUNING）つまみを回して、聞きたい放送局の周波数を選ぶ。
放送を受信すると同調(TUNE)インジケーターが点灯します。

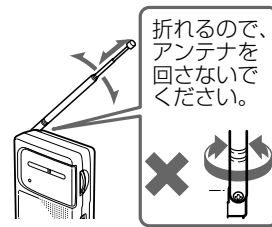
4 音量/電源（VOL/OFF）つまみで音量を調節する。

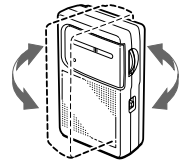
電源を切るときは

音量/電源（VOL/OFF）つまみをカチッと音がするまで下へ回します。

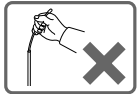
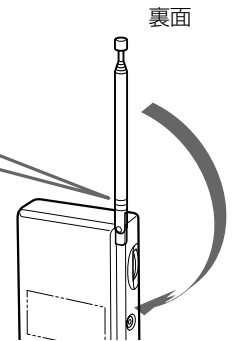
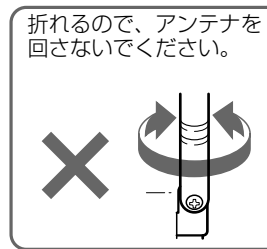
受信状態をよくするには

FM(TV1-3ch)放送の場合

ロッドアンテナの長さと角度を調節してください。

AM放送の場合

AMアンテナは内蔵されているので、ラジオ本体の向きによって受信状態が変わります。最も良く受信できる向きにしてお聞きください。

- 乗り物やビルの中では電波が弱められますので、なるべく窓際でお聞きください。

ご注意

- このラジオのテレビ音声受信回路は、FM放送の受信回路と兼用であるため、一部の地域では、テレビ2または3チャンネルの音声を受信中、FM放送が混じって聞こえることがあります。このときは、テクニカルインフォメーションセンターまたは、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- ロッドアンテナの角度を調節するときは、付け根部分を持ってください。先端部分を持ったり過剰な力を加えると、アンテナを破損することがあります。

アンテナを収納するときは

①アンテナをまっすぐ立てる。
②アンテナを右に倒す。
③アンテナを収納する。

付属のイヤホンで聞くには

イヤホンを⑨(イヤホン)端子につなぎます。スピーカーからは音が出なくなります。

主な仕様

受信周波数	FM: 76～108 MHz（TV1–3ch） AM: 530～1,605 kHz
スピーカー	直径　約5.7 cm　丸型 8 Ω 1個
実用最大出力	100 mW（JEITA*）
出力端子	⑨（イヤホン）端子（ø 3.5 mm ミニジャック）1個
電源	DC 3 V、単3形乾電池 2本
最大外形寸法	約71 × 118.5 × 30 mm（幅/高さ/奥行き）（JEITA）
質量	約200 g（乾電池、イヤホン含む）

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

付属品

ソニー単3形乾電池（お試し用*）(2)
イヤホン（1）
取扱説明書・保証書（1）

* 付属の乾電池はお試し用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。